作成者:TKCシステム開発研究所 作成日:平成27年3月3日

1.移行前に行う作業について

- (1) 動作環境の確認について
 移行後のパソコンが、eConsoliTaxの動作環境を満たしていることを確認してください。
 動作環境につきましては、下記URLの「動作環境等」をご参照ください。
 <u>http://www.tkc.jp/consolidate/econsolitax/spec/</u>
 <u>eConsoliTaxは、Windows 7のHome Premium搭載パソコンにインストールすることができません。</u>
- (2) Windows 7、Windows 8・8.1への対応状況の確認について これからインストールするeConsoliTaxのプログラムCD-ROMの版数が、移行後のパソコンの OS(Windows 7、Windows8・8.1)に対応済みであることを確認してください。 平成18年度版以降のWindows 7、Windows 8・8.1への対応版数につきましては、下記URLの「動 作環境等」の「2.Windows 7、Windows 8・8.1に対応している版数は次の通りです。」をご参 照ください。 http://www.tkc.jp/consolidate/econsolitax/spec/

平成17年度版のWindows 7、Windows 8・8.1への対応版数は以下の通りです。

	Windows 7	Windows 7	Windows 8	Windows 8.1		
	(32Bit)	(64Bit)	(32•64Bit)	(32•64Bit)		
17年度版	[2012年04月版]	[2013年04月版]	未対応	未対応		
	以降	で対応				

(3) 「プロダクトキー」の退避について

移行後のパソコンにおいても、プロダクトキーの登録が必要となります。以下の方法にてプロダクトキーをメモ帳等に退避してください。

なお、プロダクトキーは各年度ごとに異なります。

Windowsの[スタート]ボタン > [(すべての)プログラム] > [TKCシステム] > [連結納税システム (eConsoliTax)] > [平成XX年度 / 連結納税システム・プロダクトキー管理ツール]を選択します。 プロダクトキー管理ツールが起動したら、該当する行をダブルクリックしてください。 プロダクトキーをメモ帳等に退避してください。

フロダクトキーの修正				
プロダクトキー:	XXXXX	- xxxxx	- xxxxx	- xxxx
連結納税ヴループ名:	ブロダク	クトキーの確	12	
			ок	≠ ャンセル

上記 ~ を、平成17年度版以降のeConsoliTaxの全ての年度について行ってください。

(4) 「通信環境の設定」の退避について

移行後のパソコンにおいても、「通信環境の設定」が必要となります。パソコンの移行前と移行後 において、通信環境に変更がない場合は、移行前のパソコンの通信環境の設定を、画面ハードコピ ー等に退避してください。「通信環境の設定」画面は、以下の通り起動してください。

Windowsの[スタート]ボタン > [(すべての)プログラム] > [TKCシステム] > [連結納税システム (eConsoliTax)] > [平成XX年度 / 連結納税システム]を選択します。

ユーザIDとパスワードを入力する画面が表示されます。当画面右下の[接続の設定]ボタンをク リックします。

「通信環境の設定」画面が表示されますので	画面ハードコピーを取得してください。
----------------------	--------------------

11 通信環境の設定	
システムの利用形態	
● ASP利用型(TKCサーバーに接続)	
○ 親法人導入型 (親法人のサーバーに接続)	
アドレス(型):	
♠ Web・APサーバーのアドレス設定は、親法人導入型の場合のみ)	入力が必要です。
_ プロキシ サーバー 厂 LANIこプロキシ サーバーを使用する(X) アドレス(E):	
ポート(王):	(定(0)
□ ローカル アドレスにはブロキシ サーバーを使用しない(B)	
□ プロキシ サーバーの認証を行う(A)	
OK total	

プロキシサーバーの詳細設定を行っている場合は、「詳細設定」ボタンをクリックします。

通信環境の設定	
システムの利用	彩態
● ASP利用	型(TKCサーバーに接続)
○ 親法人導入	型(親法人のサーバーに接続)
アドレス(0)	4
	♠ Web・APサーバーのアドレス設定は、親法人導入型の場合のみ入力が必要です。
アドレス(<u>E</u>) ボート(<u>I</u>):	: XX.XX.XX.XX XXXXX 「ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)
	ブロキシ サーハーの認証を行う(A)
	OK

「プロキシの設定」画面が表示されますので、画面ハードコピーを取得してください。

次で始まるアドレス	コはブロキシを利用	目しない(<u>N</u>)	
.*.abc.co.jp;.*.de	f.co.jp		×.
			 4
セミコロン(;)を使用	してエントリを分	けてください。	

2.移行後のパソコンでのインストール作業について

(1) インストールするシステムの順番について <u>
平成2.6年度版以降のシステムを最初にインストールしてください。</u> その後、<u>
古い年度版から新しい年度版へ、順次インストールしてください。</u>

新しい年度をインストールした後に古い年度をインストール(例:平成26年度版 平成24年度版 の順番にインストールした)すると、インストール画面の[システムの登録・更新]が[未登録]の ままになっている場合があります。

平成24年度連結納税システム(eConsoliTax)[2014年01月版]の登録				
[未登錄]	システムの登録・更新	連結納税システム(eConsoliTax)のプログラムを登録します。		

その場合、インストール画面を[閉じる]ボタンで終了してから、再度、インストール画面を起動 してください。

[システムの登録・更新]が[登録済]になった事を確認してから、[プロダクトキー等の登録]を行ってください。

(2) インストールの手順について

各年度のセットアップ手順書につきましては、インストール画面の「システム登録のセットアップ手順書」のリンクから確認してください。

十成20千度建设	告約税システム(eConsoliTax)[20]	15年01月版]の登録	
イル(F) ツール(r)		
	平成26	年度連結納税システム(eConsoliTax)	
システム登録の	セットアップ手順書 左リンクを	とクリックしてください。手順書が表示されます。	
「SQL Server 既に登録され	2005 Express Edition(TKCシスラ ている場合は「平成26年度連結納	Fム専用)」を登録してください。 税システム(eConsoliTax)[2015年01月版]の登録」に進んでください。	
Solid Tradition of the			

「プロダクトキー等の登録」をクリックすると、「プロダクトキーの新規登録」画面が表示されま す。上記1.(3)で退避した「プロダクトキー」を入力してください。

次に、「通信環境の設定」画面が表示されます。上記1.(4)で退避した「通信環境の設定」画面を 参考に、入力してください。

....「通信環境の設定」は、貴社の情報システム部門のご担当者様に確認してください。

…下記の処理は、.e.- TAX連結納税で国税・地方税の電子申告を行う場合に必要な作業です。 …e.- TAX連結納税を利用していない場合は、下記の作業は不要です。

- (3) 電子署名で必要なドライバ等の登録について
 - ICカードリーダライタのドライバの登録(ICカードタイプの電子証明書をご利用の場合)
 - 1)ご利用のICカードリーダライタのドライバが、移行後のパソコンのOSに対応しているかを、 事前にご確認ください。
 - 2)付属のCD-ROMや各製造元のホームページ等から、移行後のパソコンのOSに対応したド ライバ(ソフトウェア)を取得し、パソコンに登録してださい。

```
(ご注意)
```

サクサ社製「HR330C」は、Windows 8・8.1に対応していません。(平成26年2月26日現在)

電子証明書専用ソフトの登録(ICカードタイプの電子証明書をご利用の場合)

- 1) ICカードタイプの電子証明書をご利用の場合(例:住基カード)、移行後のパソコンのOSに 対応した電子証明書専用ソフトを登録してください。
- 税理士用電子証明書専用ソフトの登録等(税理士(税理士法人)が電子署名する場合)
- 1)税理士(税理士法人)が税理士ICカードで電子署名する場合、下記の2つの処理が必要です。 a.税理士用電子証明書専用ソフトのパソコンへの登録
- b.税理士ICカードのパソコンへの登録
- 2)また、税理士用電子証明書専用ソフトおよび税理士ICカードのパソコンへの登録手順は、日本税理士会連合会ホームページの会員専用ページにログインして入手します。
- 3)そのため、顧問税理士に税理士用電子証明書専用ソフトおよび税理士ICカードのパソコンへの登録を依頼してください。

以 上